

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
環境・景観に関すること	流域環境	鴨川と支流との一体化の環境づくりも必要。
		京都市内の中心河川として各方面からの要望も多いと思うが、市街河川とはいえ河川本来のあるべき姿を出来るだけ残してほしい。
		人中心の環境づくりよりも、あらゆるものの共生出来る所を作るべきではないか（人の立ち入らない部分）。
		「鴨川保全条例」をぜひ!!
		鴨川上流には堀に囲まれたあやしげな資材置き場がたくさんあります。昨年12月車を解体している所を見ました。市の中間処理場も拡張され、自然破壊がとても心配です。上流域をきれいで安全な場所としてほしいです。
		鴨川上流で産業廃棄物を処理しないでほしい。
		上流、山幸橋よりまだ上の賀茂川はとても残念。高い堀にかこまれて、ゴミが山とつまれたり、産廃焼却をしている所など（8～9ヶ所）があります。水質も心配です。元の北山杉の美しい自然にもどしてほしい。
		山幸橋より北には廃棄物処理場が7ヶ所（又はそれ以上）あって、賀茂川の水がきれいとはとても思えないのです。
		京の顔、鴨川を未来の世代に引き継ぐこと、そして洪水から市民の暮らし、財産を守るため有効な対策の検討をお願いしたい。 ただその際、山幸橋上流をどうするのか、保全ゾーンをつくり鴨川を守ることや、高野川上流の開発の規制など思いきった対策をうちだす必要があるのではないか。理念にとどまらない実効ある措置をとっていただきたい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・「河川管理上の課題」に山幸橋より上流地域も入れて下さい。それが一番の問題！ ・珪藻類にも奇形がでています！
		白川の上流部の環境保全と美化活動を日頃しているものとして出来る限り関心をもって参加したい。 具体的に色々のご意見を期待しています。
		桜のころの北大路橋から出町まで初冬の比叡山にかかる虹、ユリカモメの飛来から北帰までの賀茂川。季節毎にそれぞれ楽しく、毎日歩いても飽きない良さがあります。
		賀茂川の山幸橋より北には、産業廃棄物処理施設が8ヶ所あります。鴨川流域懇談会として、この上流域を是非視察に来てください。
		この美しい鴨川を次の世代にも又その次にも残したいものです。 そのためには、柵野より上流をぜひ見てください。不法投棄されたゴミや堀に囲まれた中でゴミが山のようになっているところ。又、京都市が許可したゴミ処理場があります。ぜひ、これ等を撤去させ鴨川保全条例をつくりホテルのとび自然体にもどしたいものです。
鴨川は、さわればさわる程、自然が崩れるので河川工事をしないように。		
鴨川上流の廃棄物処理場<投棄場>（合法か不法かわからないが）の撤去をぜひやって欲しい。許可されているならその根拠を示す。		

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
環境・景観に関すること	流域環境	上流の廃棄施設(?)を何とかして欲しい。所々に“段”がつくってあるが、あれはどのような防災上の理由があるのですか?なめらかな方がいい。
		知人に鴨川の自然環境を調査(水生昆虫、鳥、堤防植生等)している研究者が幾人かいます。それらの調査結果をまとめるところ、調査を統一的にコーディネートする人材が必要と思います。 流域環境・都市環境整備と統一的に考える必要があるのでは。
		観光的に三条～四条を見てはダメで、まず上流域の整備が至急必要である。廃棄場が上流にあっては何をやっても未来がない。
		産業廃棄処理業者の営業も守りつつ賀茂川流域以外の場所への移転などのことも行政として行う必要があると思います。
		前回フロアから発言させていただきました。その時、特に柵野より上流の環境と清流を守るために流域周辺(産廃処理施設など)の整備が必要と思います。
		鴨川本川上流の産業廃棄物中間処理施設の撤去はできないものなのでしょうか。高校生の頃、その少し下流で飯盒炊爨(はんごうすいさん)をした写真があって、それほど清らかな水だったのですが、生命の存在を脅かすような施設ができて本当に残念です。行政の長の権限があるのだから、本気でやれば撤去指導できると思います。
		鴨川の風景、川の水がきれい等、心精神的な面をやすらかにしてくれる自然環境、なお一層、整備して自然を大切にしてほしい。 京都のシンボルとして守り続けてほしい。
		産廃施設おことわりの意見が多いですが、今の社会の構造上、必要なものです。どこに作るかだけなのです。なくすのではない。 自然と同じくつきあいでできる施設にしたらいいのです。
		とにかく、鴨川隣接の産廃施設は何とか撤去にむけて指導を強めて下さい。知事が再度、鴨川を汚してもらったら困ると言ってもらえればよいと思います。
		雲ヶ畑街道の地元の人から「川が白く濁っている」と報告があったと聞きました。産廃施設を一度、座長、委員の皆さんで視察なさって下さい。源流に目をつむっていて、どんな素晴らしい議論も実りあるものにはならないと存じます。もし、もう行っておられるなら感想をお聴かせ下さい。
第3回の懇談会で座長がまとめて言われた賀茂川上流の産業廃棄物処理場の問題について京都市・京都府はどのように対処されたのでしょうか?		
賀茂川上流(雲ヶ畑～柵野ダム)の様子を各委員はご覧になりましたか?又、産業廃棄物などの処理場が何ヶ所もありますが、どのように思われますか?		
京都に住んで鴨川は好きで、大切な川と思って暮らしています。目に見えないことで上流に市の中間処理場で燃やし続けるごみ汚れている様に思うと不安です。上流地域を保全して下さい。		

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
環境・景観 に関すること	水環境	バス（37番）で来る客達は「山紫水明とはまさに、このことだね」とほめます。しかし、今宮通りあたりの、また出雲路橋を少し上がったあたりの賀茂川にそそぐ排水口（？）は雨上がりには、なにか臭います（お風呂屋さんの排水のような...）。
		私が小学生だった約30数年前に比べ、水はきれいになり、京阪電車が通っていたせいもありますが、薄汚く人が入れなかった左岸が整備され、人がさらに集まるようになり、良くなったと思います。
		市内で下宿していた昭和46～50年、鴨川はキレイでなかった。現在のキレイな鴨川をこれ以上手を入れずに残して欲しい。
		御園橋から北大路橋までずっと賀茂川が臭います。散歩しながら川の汚れがわかるほどです。
		上流の高野川なども含め、排水は流入しないようにしてほしい。出町辺りでも水がくさい。
		メダカが多く泳ぐようなきれいな水の川にしてほしい
		（他の都市河川に比べ）圧倒的にきれい。 5月にも来て、雨の翌々日に完全にきれいになっていて驚いた。
		現在も賀茂川上流にはほたるがとんでいる。 これを守るにはホタルの住める水質が必要。現在水質が変化してきている（悪い方に）との専門家（けいそう類）の意見もあります。 原因を究明し対策が必要ではと思います。 未来の子供にきれいな賀茂川を残すのは私達大人の努めと思います。
		現在の清流をいつまでも残してください。
		昭和46～50年下宿していた時の鴨川は汚かった。 今のきれいな鴨川をいつまでも残しましょう。
		台風が来て大雨の予報があった23日夕、散歩をしていたら、鴨川の右岸（今宮通りつき当り付近）がとても臭かった。興奮です。子供たちが川に入っても大丈夫かと案じます。
		柘野ダムより下流は、水が汚いように感じます。 川の水が洗剤臭く、泳ぎたくないです。上流をこれ以上汚さないでほしいです。
		鴨川に限らず河川について考える際には自然の在り様を基本とすべきである。自然に逆らう姿勢や行政方針はいづれ破綻がくる。平安京内に小河川が多数存在したのは、もともと沖積盆地に都城を築いたためであって、その意味からは平安京は水難の町である宿命を負っている。それを近代土木工事で解決するのではなく、活かした町作りをすべきである。話題になった西洞院川のみならず、多くの小河川が隅々を流れる京都の町を目指すべきであろう。上流部、下流部においても自然のシステムに合致した流域整備を目指していただきたい。
鴨川をコアとして関連の水路を含めて、流域全体を空間として捉えることは重要な考え方であると思う。歴史的な水路を文字通り掘りおこすことができ、水路が張り巡らされた都市への回帰は一つの夢として追い求めていけないか？		

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
環境・景観に関すること	水環境	今年も子供達と団栗橋 - 松原橋間の鴨川で水遊びをしました。子供達は泳ぎました。私の子供の頃も泳ぎましたが、水がきれいになったように思います。水から上がった臭くありません。
		水質 - 北幸橋、山幸橋の産廃焼却、廃棄物の問題等の解決など、橋下住民の解決
		相変わらず、夜の散歩のとき、猛烈にくさい箇所（二箇所）があります。
		出町辺りを子供と一緒に行くことが時々、ありますが、水が臭いことがよくあります。高野川の近くに住んでいますが、排水が混ざっているのを毎日見ているので、川の中へ子供が入らないようにしています。水質をもっときれいにしていただきたいです。
	動植物	水生生物にとって安全な住みかとなるような（人にも優しい）川であってほしい。
		サギがかわいい。もっともっと鳥が多く生息する川になってほしい。
		草刈りの時期を自然の動植物のサイクルと合わせられないか。
		鴨川全体に言えること、例えば以前はススキ等多くあったが整備されすぎてなくなっている。いい意味で雑草等も残す必要を感じます。
		鴨川は水が少ない時でも水清く、魚も多く見られます。
		鳥が多数いるのが目障り、危険も感じる。駆除せよ。
		川岸に生えている草をむやみに伐採しないでほしい
		川魚 - 来鳥・ブラックバス対策など
		たまに川中にブルトナーを出して川原の土砂をならしているが、川中に内陸を残すことが、野鳥の安全地帯になり、野鳥の飛来が望めるが、両岸にだけ残すことは止めてほしい。
		土堤の整備も悪くないが、地域に植生や環境に合った植栽にしてほしい。学者の参加が必要か。
	大気	北区の空気中のダイオキシン濃度は（松葉による測定）伏見の次に高いのです。なぜでしょう？上流に住む者としてなんとかしなければと気が焦ることです。
	景観	鴨川周辺の建物がところどころ出ていてみぐるしい。
		橋から見える風景をもっと美しくするためにも鴨川周辺の建物は高さ制限が必要。
		景観を大事にしてほしい
		20年近く前、出雲路橋の近くなど京都市内に6年住んでいました。出雲路橋から上流の風景は、まさに山紫水明でした。

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
環境・景観 に関すること	景観	出町より上流、賀茂街道沿い柵野辺り迄の景観が好きです。
		出町の橋から上流を眺める時、鴨街道を走る時など背景の山と川の流れる様子に気持ちが落ち着きます。このような線豊かな「遠景」もずっと残していきたいと感じます。
		鴨川景観と町屋み等家並景観と整合させると良いと思う。
		景観については昔のイメージが大切と思うなら、生活文化の向上による便利な生活による代償であり、何らかの不便が生じていくのでは景観による規制は、住んでいる人には不便なものであり、議論の中心となっているのは、生活を営んでいない人である。
		他所から京都に帰って、鴨川を眺めると本当に美しいと思います。
		景観ばかり考えても、川にはいることも子供達にやめるように言わなければならない。一級河川で一体何でしょうか。
		観光としての景観をよくしていく対策について、他の地域の努力、外国などの工夫などの資料を作り、もっと具体的に議論された方が良かったのではないのでしょうか。
		いちばん多くの人の、目にとまる鴨川はJR鉄橋上下流付近だろう。ここの景観対策を行えば京都のイメージアップになるのでは？
		鴨川の多面性、様々な景観について知るいい機会となった。住民との対話が必要だと思われる。鴨川はつくづく景観問題を考える上でいい題材だ。
		(鴨川美観地区)鴨川界隈の景観形式に対するこの会からの発信が出来たら、非常に有意義となるのでは。
景観行政もようやく始まったばかりである。規制を受ける市民といかに対話を進めるか頑張りたい。補助制度もいいが、やはり分かり合うことにより、市民側からの動きも期待したい。景観に対する意識政策も進めるべきだ。これは、国の役割だと思われる。		
初めて参加しました。鴨川の見方、景観の捉え方にはいろいろあるなぁと思いました。いろいろあるので、いろいろな残し方をする方が、みんなの親しめる川になるように思えました。手をつけず、残す場所もあった方がいいです。		
寒い冬、ユリカモメが飛ぶ四条大橋、南座をバックに眺める時、又、その上流、比叡山をバック(背景)にした鴨川の風景が大好きです。孫と川辺の散歩も良好です。		

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
河川利用・管理に関すること	河川利用	右岸の高水敷が歩きやすいと良いと思う（砂を入れて、だいぶ以前よりは良くなったが）。また、四条付近にスロープがあればよいと思う。
		汚れていながらも私の子供の頃は、友達と鴨川に入ってよく遊んだものですが、子供達が川に入る風習がなくなったのが残念です。今は、夏に子供と一緒に川に入って遊ぶようにしています。
		ナイロン袋は持ってるけど、トイレ後は見てないと、ほったらかしの犬の飼い主やボールがなくてもバット振り、ゴルフの練習、近くを通るのは少しこわさを感じる。
		車の中から眺めることが多いのですが、孫が小さい時よく連れて亀の飛び石などでよく遊びました。四条～三条まで歩いた時、大きな魚がいました。
		5年ほど前、宇治平等院へ行き宇治川のほとりで休憩しました。川辺はイスもあり感激しましたが、ふと悪臭に気付きました。
		<ul style="list-style-type: none"> ・座して休める所が欲しい。 ・行政主導ではなく、市民誘導的な展開を強く。 ・ベンチ等、休息場所のさらなる設置 ・ゴミ収集場所が少ない。
		三条～七条は花の回廊で整備され、左岸がきれいになり、人々も散策できるようになり良くなりましたが、右岸は以前のもままであり、コンクリートの枠に石が入ったところや、石が飛び出て固められたところなど、歩きにくく危険です。左岸と同様に直してもらいたいです。ついでに、荒神橋の上流にあるような飛び石を、三条～四条（蛸薬師公園前）や団栗橋～五条（仏光寺公園前）にも造ってもらえれば、子供達が喜ぶと思います。
		鴨川を様々な人が利用しやすくなるような整備をしてほしいです。条例制定の際には、生物学者や市民の意見も取り入れたものにして欲しいです。
		鴨川は都市内溪流だと位置づけております。都市の中にも水遊びの鴨川を目指す必要があるのではないのでしょうか。
		今のままでは少々危険（子供や増水時）があるとは感じるが、京都の景観を損なわない上での安全対策は非常に難しいと思う。
		<ul style="list-style-type: none"> ・公園や散策路の利用や又観光客の為に「トイレ」が不足。「北山橋」「上賀茂橋」「御園橋」等に「トイレ」がない。 特に「北山橋」については「北土木事務所」の「北西角」の活用です。
		私達夫婦が月に1～2回散歩に行くのに楽しみに致しておりますコースです。自然に触れながら、ゆっくり時間をかけて、心の和を感じます。（昔の川の様はどこからでも水に触れる事が出来ないのがとても残念に思っています。）見るだけと触れるとは大差が有ります。
		河川の管理、利用をすべて行政に求めるのはおかしいのでは（無理があるのでは）。利用する人々の意識の問題のなさがありすぎるのではないのでしょうか。
子供達に川遊びがさせられる鴨川であってほしいです。川遊びの文化が残るような自然環境・景観に対する教育・啓蒙が必要ではないのでしょうか。		

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
河川利用・管理 に関すること	河川利用	府の河川計画室長のお話では、川の利用の捉え方として、「川は施設」という考え方であると思われる。しかしながら「川の利用」に関しては、府の言うこともさることながら、川の水運や水を使うことが本来であるべきではないかと思う。「美しさ」「快適さ」「まち・人との関わり」を観点とするなら、自然生態系の主要な要素である「川」は、考慮されていないこととなると思われる。要は、流域、特に上流域も含めた現状、把握と施設展開が必要。
		河川敷の整備、放置自転車の撤去など、行政サイドからの住民へサービスを行うということも重要だが、河川敷をイベント会場として使うなど、積極的に住民の側から川に近づき、危険と安全に対するシステムを確立して、「普段は快適な空間」としての河川をアピールする必要があると思う。
		鴨川を「きれいだな」と思い通り抜けるだけでなく、じっくりそこに止まって「川とは何であるか」を考察できる場所が必要なのではないか？イベント会場として毎日曜くらい何か出来る施設を作ってはどうか。「今週は鴨川で何のイベントをやっているのだ
		散策路 - トイレの充実など（北山橋、上賀茂橋、御園橋など）
	河川管理	ゴミ等は即処理する方法を考えてほしい。例 ボランティア（有料、無料）を利用する。
		鴨川が美しくなるに伴いホームレスが目立ちます。地域住民が協力する体制を考えてほしい。
		川の中のゴミ処理をもっと、こまめにしてほしい。
		利用者のモラルによるものですが、ロケット花火や打ち上げ花火など、危険を感じる行為が目にあまります。みんなで気持ちよく利用したいものです。また、ゴミのポイ捨てについても同様に思います。毎日の清掃によりきれいに保たれているわけですが、高齢者事業団等への費用も相当なものと思います。
		鴨川上流でも川であまご、あゆ釣りをしていますが道路から見えない鴨川をよく見る。例えば廃材を燃やしている、下の川では川の中に冷蔵庫が埋まっていたりします。一度、皆様も川の中を歩いてみてください。
		ゴミもきれいに掃除され、きれいに保たれていると思います。時々、ビニールを持ちゴミを拾いながら散歩されている方を見ます。きれいだからこそ、さらにきれいにしたくなるのではないのでしょうか。
		三条、四条大橋の下の左岸河川敷に大量の自転車が駐輪されています。花の回廊が出来た当初は川端通の歩道のみでしたが、最近は河川敷にも多く駐輪されています。左岸の三条、四条の橋の下付近は元々狭いのに、自転車があって特に狭くなっています。早く条例を作って規制すべきだと思います。人が川に落ちてからでは遅いです。
		景観を悪くしている原因の一つはホームレスである。対策をとるように。パトロールを行い管理を徹底。
		主に丸太町橋より下流だと思いますが、橋の下にホームレスが住み、汚く夏になると悪臭を放っています。火を使ったりしています。子供と近くを通るだけでも身の危険を感じることもさえます。鴨川だけではないと思いますが、河川敷に住んでも良いのでしょうか。
		河川敷を不法占拠しているホームレス対策を検討お願いします。
橋の下の不法占拠者対策も皆で考えましょう。		
橋下住人の不法占拠を直ちに無くして下さい。		

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
河川利用・管理 に関すること	河川管理	<ul style="list-style-type: none"> ・地上の清掃は「高齢者福祉事業団等の努力」によって完璧であるが「川の中」の清掃がなざりになっている。 川の中にブルドーザーは絶対に入れないで下さい。 ・公園や道の草刈りも非常によい。川の中は不十分。
治水・防災 に関すること	ハード 対策	<p>色々対策が取られてきてはいるが、まだまだ思いもがけない災害が起こることは必定!! この懇談会に期待すること大!!</p> <p>洪水対策についても、ダムや地下貯留管などではなく、上流域の開発抑制、浸透施設など多様な対策を具体化していただきたい。</p> <p>水災対策としてハード面、ソフト面の議論も重要だが、上流域、森林の保全、そのあり方についても十分な議論をしていただきたい。</p> <p>川は元来、水路であると思います。 最近、集中的に降る雨に対応出来るよう、まず考えて欲しい。特に京都は、景観など取りざたされますが、街中を流れる川であり、水害のないよう心配りが欲しい。 野鳥を守るため草原や中州を残すことより洪水を考えて取り組んで欲しい。</p> <p>いつまでも洪水に危惧のない川でありますように!</p> <p>下水の合流管が鴨川に放流されているレベルが堤防の天井より下にある。川が増水すると管へ逆流し、街に流れがあふれる。</p> <p>夏になると川はどこを流れているのか? わからないほどになります。災害を考えると、とても心配です。中州を少なく出来ないもののでしょうか。</p> <p>中州が広がってきているのが気になります。</p> <p>最近、冬場に中州をブルドーザーで均している事例が見られるが、その際、ちぎれた草の根が下流に流れ、至る所で引っかかっている状態にある。 結果的に、それが新たな中州を形成、促進している。問題の解決にはなっていないどころか、より悪化させている。鳥の営巣などの問題はありますが浚渫などもっと抜本的な方策が必要ではないか。</p> <p>出来る限り自然な川の流れでありたい。中州や寄州の撤去は最低限に。河中にブルドーザー等を入れない。特に出町より上流。 出町より下流～五条の間は都市を流れる川、出町より上流は野を流れる川としてより自然な状態で 七条より下流は大雨対策が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夕方に鴨川の三条～松原を歩き感じたのですが、西（右岸）側の店の下にあった石積みが掘り込まれ、窓が出来たところがあるように思います。昼間では、分からなかったのですが、夕方ですと、窓から明かりが見えます。先斗町通り、西石垣通り（木屋町通り）沿いの店のうち地階で営業しているところがあるようですが、あの窓は左岸の石積みの高さから見ても、洪水の時は水が入り込むのではないのでしょうか。薄いガラス窓や、換気扇の通気口が鴨川の方に出ているところがあります。 ・鴨川の右岸の石積みは個人のものなのでしょうか。 ・鴨川はどこまでなののでしょうか。石積みを取り壊しても問題がないのでしょうか。 ・鴨川は三条大橋～団栗橋が特に狭いように思いますが、洪水となる時の水位はどこまでくるのか住民に知らせた方がよいのではないのでしょうか。どこかに危険水位とかがわかる標識を建てた方がよいのではないのでしょうか。 ・鴨川に隣接する店で地階を利用して営業している人は、鴨川があふれることをわかっているのでしょうか。 ・店を改造するときに、京都市の建築確認をする部局と連携を取って、鴨川の洪水水位より低いところでは営業行為ができないような建築制限をかけるべきではないのでしょうか。

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
治水・防災に関すること	ハード対策	鴨川流域の保水性舗装の採用等検討されてはいかがでしょうか。
		景観について重視されていますが、河川本来の姿、役割を考えると共に治水についても多く議論してほしいと思います。
		施設の優先順位は 治水 景観です。 災害対策について、昨今の事例をみて、絶えず、検討し行動すること。
		都市においては必ず治水は必要になりますが、親水という点においては生態系の保全も必要となるので、河川の整備を進める上で考えていくべきです。 また、景観を考えたら親しみは増すと思う。
		水位、洪水 - 柘野ダムの改修～砂防堰堤に水量調節機能を持たせる。御池より下流の川底を下げる。
	安全な水位を保つため、適宜、浚渫してほしい。それも川中にできた地上部を昔はよく、土建業者が砂・砂利を採取していた。建築用材がタダで提供されていること、水位を低く保つ効果があったと思う。	
	ソフト対策	生態系環境に配慮し、防災に強い住民参加型の河川行政政策の構築。
		流域の水循環を考える場合、浸透貯留の能力や合流式下水道の排水（降雨時）量の問題が住民には十分意識されていないと思います。
		これからの治水対策は行政が責任を持って対処するべきという考えでなく、昨今地震保険で自己責任で自らを守る方向にあることに鑑み、水害保険で対応していくことになるのではないかと。 今後の鴨川を考える時は親水性を重視した施設であってほしい。
		白川の今出川分水路が出来た場合、白川の洪水と鴨川の洪水とどのような関係となるか。 鴨川の洪水ハザードマップ必要な地域をきめ細かく（町単位）誰にでもわかりやすく表したものがほしい。
		洪水に対する安全度の認識と対策を関係住民の皆さんに講じていただきたいと思っています。
治水対策 - ある降雨強度に対しての対策になると思う。 それ以上の雨が降れば、役に立たないのには目に見える。 ソフト面の対策は、ハザードマップの解説、広報等も行う必要があると思う。		
歴史文化に関すること	歴史文化	鴨川は町中にある貴重な自然と景観だけでなく、歴史・文化を感じさせ、人を呼び集める魅力ある川だと思います。
		京都の歴史文化伝統が、他の都市とは比べようがない
		京都の中心を流れる美しい川、鴨川は人の心を癒し楽しませてくれる大切な川です。
		鴨川の歴史、特性がよくわかった。
		治水だけでなく水文化にもつながるこのような点について調査結果を過去の一定の時期に比較して数量的なデータを示していただいた方が住民により課題が理解されるのではないのでしょうか。

一般募集意見

第3回懇談会時及びそれ以降の意見

大分類	小分類	一般募集意見
歴史文化 に関すること	歴史文化	<p>みなさんもっと強気に行動していいと思います。 1200年の歴史があり、都市としても過去の文化も残っている街は世界に京都しかないと思います。 京都だけでなく、日本に、世界に支援者が大量にいますよ。 計画が具体的なら必ず実現できると思います。(例 鴨川東側の景観改善)</p>
		<p>鴨川は伝統もあり素晴らしい。 その伝統を守り、残していかなければならない。</p>
その他 鴨川に に関すること	鴨川全般	<p>他県から結婚などで、45年前から市民となり鴨川が大好きです。</p>
		<p>鴨川は日本中の代表、いや憧れの川です。</p>
		<p>改めて、京都を南北に貫く鴨川の存在の大きさを実感させられました。</p>
		<p>行政に期待されていることが多く、また行政が指導・規制等を行うことが当たり前のような風潮になるが、個々の思い、行動が大切である。</p>
		<p>故蜷川知事の発想、強い指導力の効果を感じる。</p>
		<p>河川整備計画の案は、いつ提示されるのでしょうか？</p>
<p>訪れる人がいる。話題になる。何とか良くしたいと考えている人がいる。「いい川」というのはそういう川だと思う。 鴨川は「いい川」の条件を充分備えている。 具体的な結論を急がず、じっくり議論していけばよいと思う。</p>		